

山での遭難に注意!

例年9月から10月にかけて、県内では、きのこ採り目的で入山し、道迷いや、急斜面で滑落して死傷する遭難が多発しています。

きのこ採りは、探すことに夢中になるあまり山奥へ入り込み、方向感覚を失い、現在地が分からなくなってしまうたり、危険な崖や斜面に入り込んでしまうことが多々ありますので、「遭難するかもしれない。」という危機感を持つことと次のことに注意をして、きのこ採りの遭難防止に努めましょう。

国分交番

9月

上田警察署
国分交番
電話 27-7623
作成 滝澤

1

入山場所と予定を家族等に伝えましょう

家族から捜索願が出されても、入山場所が特定できなければ、捜索が非常に困難となります。

2

携帯電話やヘッドライトを持って行きましょう

携帯電話は、万一の際の重要な通信手段となります。

必ず携帯して入山してください。

また携帯電話のGPS機能をONにしましょう。



3

急な斜面に入り込まないようにしましょう

きのこ採りに夢中になるあまり、急な斜面に入り込み、滑落して死傷するケースが多発しています。

不用意に危険な崖や斜面には入り込まないでください。

4

単独入山、入山後の単独行動は避けましょう

単独での入山は、アクシデントが起きた際、救助要請ができない場合がありますので複数で入山をするようにしましょう。

5

クマなどの野生動物に注意しましょう

クマやイノシシなどの野生動物からの危害防止のために、鈴やラジオなど音の出るものを携帯しましょう。

